

## 栗きんとんとチーズの春巻き

おせちの定番料理、栗きんとんを春巻きにリメイク。



### 〈材料〉4人分

明治北海道十勝6Pチーズ ..... 4個  
春巻きの皮 ..... 4枚  
栗きんとん(市販品) ..... 200g

### \*のり

薄力粉 ..... 大さじ1  
水 ..... 小さじ1  
揚げ油 ..... 適量

### 作り方

1. チーズは1個を縦に4等分に切ります。春巻きの皮は対角線で半分に切ります。
2. 小麦粉に水を加えてよく混ぜ、のりを作ります。
3. 栗きんとんはフォークなどで栗を粗くつぶします。
4. 春巻きの皮に3とチーズをそれぞれ1/8量のせて左右を折りたたみくるくると包みます。  
巻き終わりを2で作ったのりでとめます。同じようにして全部で8個作ります。

5. 揚げ油を中温に熱し、4をきつね色になるまで揚げます。

※油はねによるやけどにはご注意ください。

### このレシピで使用した商品



### ワンポイント アドバイス

★栗きんとんがトロトロになり流れ出ることがあるので加熱しすぎないように注意しましょう。

株主のみなさまへ

## 第15期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

証券コード: 2269

健康にアイデアを

meiji



このレシピはスマートフォンからもご覧いただけます。



明治の食育 レシピは  
こちらから

明治の食育 おすすめレシピ

検索



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

明治ホールディングス株式会社

# 株主のみなさまへ



代表取締役社長 CEO 川村 和夫

株主のみなさまには、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは「2023中期経営計画」の基本コンセプトである「**明治ROESG\*\***経営の実践」に基づき、利益成長とサステナビリティ活動の同時実現に向けて取り組んでいます。

重点課題は以下の通りです。

- 事業戦略
  - (食品セグメント) コア事業の成長力の回復  
海外展開の強化
  - (医薬品セグメント) ワクチン事業の強化  
受託製造/受託製造開発  
(CMO/CDMO)事業の強化
  - (グループ全体) 新領域への挑戦
- ROICの活用による経営管理体制強化
- 成長投資の継続と強固な財務基盤構築の両立
- サステナビリティ2026ビジョンの着実な実行

2024年3月期は、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和や賃金上昇などにより、人流および景気の緩やかな

回復が期待されますが、国内の生乳取引価格や円安進行にともなう原材料価格およびエネルギーコストの上昇は依然として続いており、当社グループ業績にも影響する見通しです。

食品セグメントでは、原材料価格およびエネルギーコストの上昇に対して、価格改定などによりコスト上昇分を吸収します。また、価格改定による数量減の影響を最小限にとどめるべく、主力商品の価値訴求強化や積極的なマーケティング活動に取り組みます。加えて、海外では引き続き中国における生産販売能力を強化し、販売エリア拡大と高付加価値商品の売上拡大を目指します。米国においても、チョコレートスナックを中心に販路を拡大していきます。

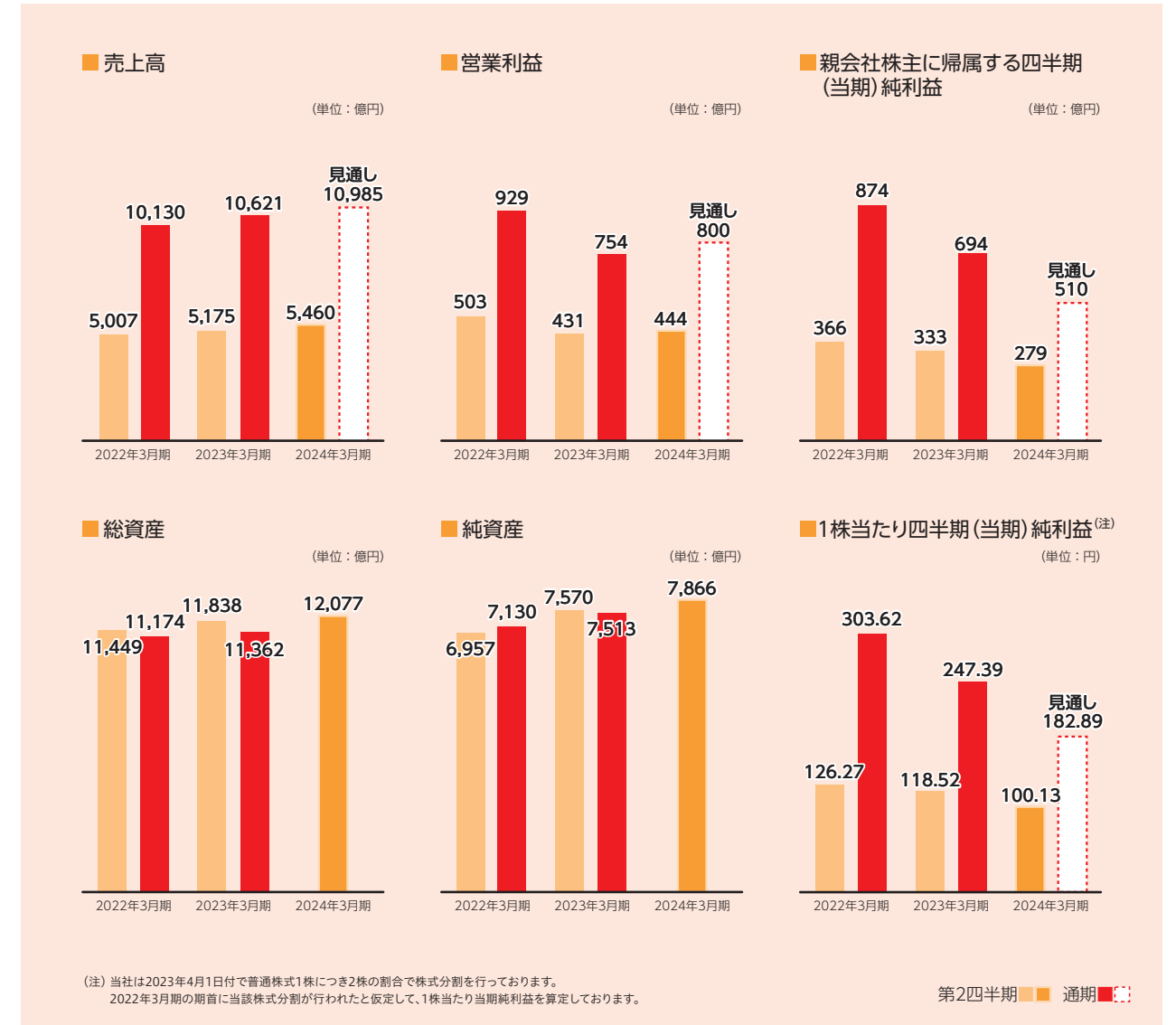
医薬品セグメントでは、感染症領域に経営資源を集中し、ワクチンと感染症薬のトップ企業としての競争優位性確立に取り組みます。新型コロナウイルス感染症に対する不活化ワクチンとレプリコンワクチンの開発を進めるとともに、他のパイプラインの開発加速にも取り組みます。また、海外では、CMO/CDMO事業の強化・拡大に注力します。インドに完成した新製造棟における商業出荷に向けた準備を確実に進めるほか、生産性の向上にも取り組みます。

当第2四半期連結累計期間の売上高は5,460億47百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益は444億43百万円(同2.9%増)、経常利益は434億33百万円(同1.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は279億21百万円(同16.4%減)となりました。

なお、当期の中間配当金については、1株当たり金47.5円とさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 連結業績ハイライト

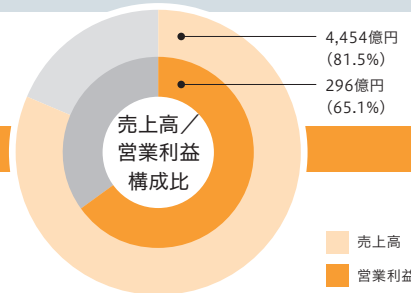


\*\*「ROESG」は一橋大学・伊藤邦雄氏が開発した経営指標で、同氏の商標です。



# セグメント別概況のご報告

## 食品セグメント (株式会社 明治)

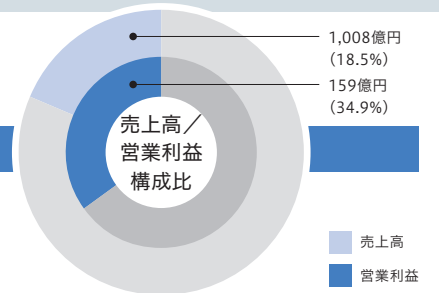
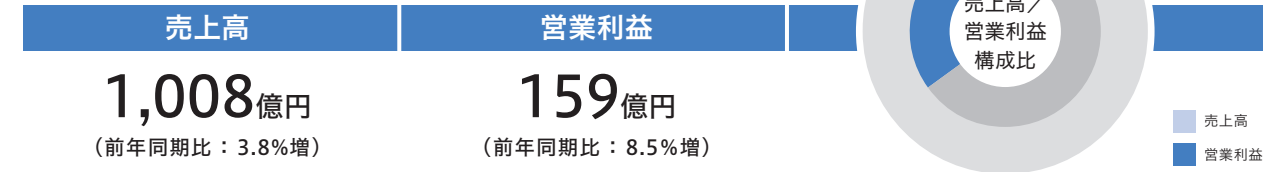


売上高は、価格改定効果もあり前年同期を上回りました。全ての事業で前年同期を上回り、特に海外事業や業務用食品事業は大幅に上回りました。

営業利益は、価格改定効果が原材料コストの上昇や数量減の影響をカバーし、前年同期を上回りました。

<b>ヨーグルト・チーズ事業</b> 	<b>ニュートリション事業</b> 	<b>チョコレート・グミ事業</b> 	<b>牛乳事業</b> 
<b>業務用食品事業</b> 	<b>フローズン・調理食品事業</b> 	<b>海外事業</b> 	

## 医薬品セグメント (Meiji Seika ファルマ株式会社 / KMバイオロジクス株式会社)



売上高は前年同期を上回りました。国内医薬品事業と海外医薬品事業は前年同期を上回り、ヒト用ワクチン事業は前年同期並みとなりました。動物薬事業は前年同期を下回りました。

営業利益は、海外医薬品事業とヒト用ワクチン事業の増益により、前年同期を上回りました。

国内医薬品事業			
<b>海外医薬品事業</b> 	<b>ヒト用ワクチン事業</b> 	<b>動物薬事業</b> 	

統合報告書2023から見るmeijiの今と未来



2023中期経営計画の概要と明治ROESG P.20~

統合報告書は、毎年の業績などの財務情報に経営やサステナビリティ活動などの非財務情報を加えて、企業の長期的な方針を示した報告書です。今年度の統合報告書では、「2023中期経営計画」2年目の結果とともに独自の経営指標である「明治ROESG」の進捗について解説しています。また、多岐にわたる事業から「meijiらしい取り組み」を深掘りして紹介しています。

ぜひご覧ください！



<https://www.meiji.com/investor/library/integratedreports/>

注目ページ①: デジタル技術で強い事業をより強く



持続的な価値創造の原動力 P.29

明治グループは、デジタル技術を取り入れ、既存事業のさらなる進化に取り組んでいます。食品事業では、乳幼児のお子さまを持つ保護者向けの育児アプリ「赤ちゃんノート」を開発し、2023年9月より提供を開始しました。このアプリには、長年「赤ちゃん相談室」を運営してきた知見を生かし、育児記録、栄養情報提供、栄養士相談の機能が搭載されています。今後、お客さまに寄り添った新たなマーケティング活動の1つとして強化していきます。

医薬品事業では、デジタル技術を駆使した感染制御に取り組んでいます。感染症の予防においては「情報」が大きな価値を持っています。世界中の感染症に関する情報をタイムリーかつ網羅的に入手できる体制を外部企業・機関と構築しています。

注目ページ②: 主要原材料にかかわる社会課題の解決に注力



自然との共生 P.46~

明治グループは、豊かな自然の恵みの上に成り立っています。事業継続に必要な主要原材料は、それぞれ異なる社会課題を抱えています。今年度の統合報告書では明治グループにとって二大原料である「生乳」「カカオ豆」の持続可能性を追求する取り組みを詳しく紹介しています。

注目ページ③: 長い歴史で培った技術開発力と知的財産をベースにmeijiならではのイノベーションを創出！



イノベーションの創出 P.60~

明治グループのイノベーションは、積み重ねてきた技術開発力と知的財産に支えられています。イノベーションによってmeiji独自の健康価値を生み出すとともに、そこで得られた知見は無形資産となり、次のイノベーションの原動力にもなります。今年度の統合報告書では、食品・医薬品それぞれのバリューチェーンを構成する「研究・開発」「調達」「生産・物流」「販売コミュニケーション」の各活動から、具体的な社会課題解決に向けた取り組みを紹介しています。meijiらしいイノベーションを生み出す仕組みをご理解いただき、さらなる成長にご期待ください！



# トピックス

## 5種混合ワクチン『クイントバック。水性懸濁注射用』国内製造販売承認の取得

KMバイオロジクス株式会社は、百日ぜき、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎(ポリオ)、およびヘモフィルスインフルエンザ菌b型(Hib)による感染症を予防する5種混合ワクチン『クイントバック。水性懸濁注射用』の国内製造販売承認を2023年9月25日に取得しました。なお、発売時期は未定です。

クイントバック。水性懸濁注射用は、既存の4種混合ワクチンである『クアトロバック。皮下注シリンジ』に、Hibワクチンを混合した5種混合ワクチンのため、クイントバック。水性懸濁注射用の実用化により、小児期における予防接種回数が削減され、お子さまおよびご家族のみなさまの負担軽減に繋がります。

クイントバック。水性懸濁注射用

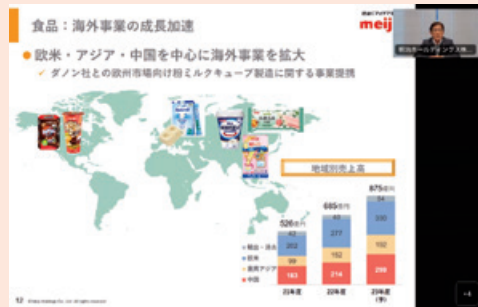


5種混合ワクチンで予防が期待される感染症

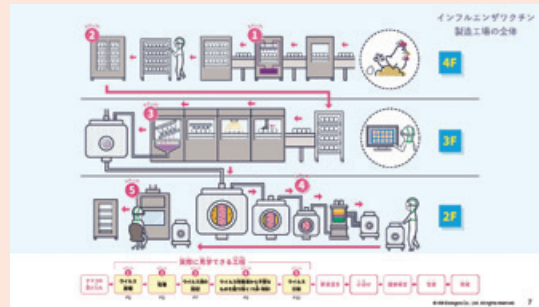
百日ぜき	激しい咳を伴う病気で、乳幼児では呼吸ができなくなるために全身が青紫色になってしまうこと(チアノーゼ)やけいれんを起こすことがあります。また、窒息や肺炎等の合併症が致命的となることがあります。
ジフテリア	ジフテリア菌が出す毒素が心臓の筋肉や神経に作用することで、眼球や呼吸に必要な筋肉などの麻痺、心不全等をきたして、重篤になる場合や亡くなってしまう場合があります。
破傷風	破傷風菌が傷口に入り込んで感染し、菌が出す毒素によって、口が開き難い、顎が疲れるといった症状に始まり、歩行や排尿・排便の障害などを経て、息ができなくなって亡くなるなど、致命率の高い病気です。
急性灰白髄炎(ポリオ)	ウイルスが人の口の中に入って、腸の中で増えることで感染します。ウイルスが脊髄の一部に入り込むと、主に手や足に麻痺があらわれ、その麻痺が一生残ることがあります。
Hib感染症	Hibの感染による重篤な疾患として、肺炎、敗血症、髄膜炎、化膿性の関節炎などが挙げられ、亡くなることもあります。特に髄膜炎の場合は、難聴などの後遺症を残すことがあるといわれています。

## 株主さま向けオンラインセミナーを開催しました!

2023年3月31日現在の株主のみなさまを対象に、7月19日にオンラインセミナーを開催しました。第一部では、「明治グループの成長戦略」について説明し、第二部ではインフルエンザワクチンの「オンライン工場見学」を実施しました。今後も明治グループをより理解していただけるイベントを企画してまいります。当報告書やホームページでご案内しますので、みなさまのご参加をお待ちしております。



第一部:会社説明会



第二部:インフルエンザワクチンオンライン工場見学会

## 「株主優待品寄贈選択制度」実施のご報告

当社では、株主さまのご意志により優待品の送付に代えて同等品を福祉団体等へ寄贈する「株主優待品寄贈選択制度」を設けております。この制度にご賛同いただきました株主さまのお気持ちと優待品を、当社の気持ちとあわせて福祉団体等へ寄贈させていただいております。今年度は、東日本大震災をはじめとする各被災地復興支援団体および全国の障がいのある児童の支援団体等への寄贈を、認定特定非営利活動法人日本NPOセンターを通じて実施いたしました。

### ■今年度実績

寄贈にご賛同いただきました株主さま: 2,072名

株主さまから寄贈いただきました相当金額: 635万円

※当社からも同額相当分を寄贈し、合計1,270万円相当分の当社グループ製品の寄贈をしております。

### ■取材レポート

今年度は、4年ぶりに被災地で活動している団体および障がい者支援団体を訪問させていただき、株主さまから寄贈いただいたお菓子を直接届けてまいりました。新型コロナウイルス感染症の5類移行後、イベント活動等で仲間や地域住民のみなさんとのコミュニケーションが増えて活気が戻ってきたとのことで、どちらの団体でも元気な笑顔があふれ、お菓子を喜ぶ大きな笑い声が聞こえてきました。

ご賛同いただきました株主のみなさまのお気持ちに、心より感謝申し上げます。



取材の様子



取材レポートは、当社ホームページに掲載しています。  
(2023年度取材分は順次更新予定)



特定非営利活動法人  
きりりんきっず  
(若手県陸前高田市)



社会福祉法人星のくま  
キッズステーションあいの  
(長崎県雲仙市)



特定非営利活動法人メロディー  
(香川県綾歌郡)



特定非営利活動法人  
コミュニティサポートいずも  
(島根県出雲市)

## 株主優待制度 変更のお知らせ

当社では毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主さまに対し、ご所有株式数に応じて、明治グループ製品詰合せをお届けしております。2024年3月31日を基準日とする株主優待より、下表のとおり株主優待制度を変更し、明治グループ製品詰合せをお届けいたします。

100株以上	1,500円相当の明治グループ製品詰合せ
200株以上	2,500円相当の明治グループ製品詰合せ
1,000株以上	5,500円相当の明治グループ製品詰合せ



2023年にお送りした  
優待品(5,000円相当)です。  
(2024年にお送りする優待品とは異なります。)

明治おいしい生クリーム



新鮮な生乳のおいしさをそのままお届けすることをコンセプトとした明治おいしいブランドより、ブランド初の種類別「クリーム」の商品、「明治おいしい生クリーム」を2023年4月より発売しました。開発エピソードをマーケティング担当の井上さんに語っていただきました。

明治おいしい生クリームは、お菓子作りにも料理にも使いやすい乳脂肪分40%となっており、原材料は北海道産生乳を100%使用した生クリームです。生乳の風味を高める「NF膜濃縮」技術※や、すっきりとした後味を実現する「脱酸素」工程※など、当社独自の技術で、新鮮な生乳本来のおいしさを追求した生クリームを開発することができました。

また、光を遮り品質を守る容器「スマートパック」は、キャップ式のため注ぎやすく、少量使いにも最適です。これまでの生クリーム商品は紙パック容器が主流であり、容器の開けづらさや、保存のしづらさ等の容器に対する不満点が多くありました。本商品で採用している「スマートパック」は、そうしたお客さまの満たされていないニーズに応えることができる当社独自の容器となっています。

明治おいしい生クリームのおいしさ・価値をより多くのお客さまに届け、体感していただき、将来的にはクリーム市場でのシェアNo.1を目指していきます。



マーケティング担当の井上さん

※「NF(ナノフィルター処理)膜濃縮」技術…ナノろ過膜を用いて生乳を脱塩濃縮(ナトリウム、カリウムを除去)する技術。

※「脱酸素」工程…生乳の溶存酸素をコントロールすることで、加熱殺菌時の酸化を防ぎ、生乳本来の風味を保つ方法。

明治おいしい生クリームに関する情報は、こちらのサイトに掲載しております。



新製品のご紹介

明治プロビオヨーグルトR-1  
ドリンクタイプ The GOLD

1073R-1乳酸菌がつくりだす多糖体“R-1乳酸菌EPS”を通常品の2倍(6.6mg)配合したドリンクタイプのヨーグルトです。日々の体調管理に役立ちます。



明治吸収サポート  
赤の野菜ヨーグルト/黄の野菜ヨーグルト/  
緑の野菜ヨーグルト/野菜と一緒にのむヨーグルト

野菜の栄養吸収をサポートするV1乳酸菌を使用したヨーグルトです。食事に取り入れることで、栄養を賢くおいしく摂取できます。日本人の栄養課題解決に貢献します。



明治ブルガリアヨーグルトLB81  
プレーン/プレーン脂肪0/低糖

生活環境・食シーンの変化に対応した、コンパクトシリーズのヨーグルトです。容器に移す手間がなく、自分好みに簡単にアレンジして食べられる180g入りです。



明治ブルガリアのむヨーグルトプレーンLB81/  
LB81贅沢なココ/ベリーミックス+カルシウムと鉄分/  
フルーツミックス+食物繊維

本場ブルガリア由来の乳酸菌を使用したのむヨーグルトです。従来の900gの大容量シリーズを刷新し、家族でも一人でも楽しむことができる400gの新容量シリーズです。



明治北海道十勝6Pチーズ

国産(北海道十勝産)の原料を60%以上使用した、まろやかで食べやすい風味の6Pチーズです。なめらかで食べやすく、家族みんなでお楽しみいただけます。



明治ほほえみらくらくキューブ540g

添加物を一切加えることなく固めたキューブタイプの粉ミルクです。計量がいらず、誰でも簡単にミルクが作れます。ピローからの取り出しやすさが向上し、素早く調乳ができます。





# 新製品のご紹介

(ザバス)  
MILK PROTEIN 脂肪0  
キャラメル風味 (200ml)

カラダづくりにも有効なミルクプロテインを20gとビタミンD・B6を配合した、ほどよい甘さでおいしく飲みやすいキャラメル風味のプロテインドリンクです。



ザバス  
ソイプロテイン100  
カフェラテ風味

溶けやすさを追求した、おいしく飲みやすい大豆プロテイン「ザバス ソイプロテイン100」からカフェラテ風味が新発売。本格的なコーヒー感のあるカフェラテ風味です。



明治メイバランス  
MICHITASカップ  
レモン風味

栄養バランスのよい食生活を手軽にサポートするトータルバランス飲料「明治メイバランスMICHITAS(ミチタス)」。新たにレモン風味が加わりました。



抹茶シリーズ  
アーモンドチョコレート抹茶  
きのこの山宇治抹茶 8袋入り  
抹茶チョコレートBOX

増加するインバウンド需要へ対応するため、訪日外国人に人気の高い「抹茶」商品を拡充させています。



明治チューブでチーズブレンド

製品中、CHEDDARチーズを15%以上使用した便利なチューブタイプのスプレッドです。じゅわっとコクのあるおいしさとチーズ風味を手軽に楽しむことができます。



明治エッセル スーパーカップ  
キャラメルチョコクッキー

なめらかでコクのあるキャラメルアイスに、ほろ苦いココアクッキーを混ぜ込みました。



明治ミラフル  
ベビーチーズ/クリームチーズ&ヨーグルト

幼児期の成長に重要な、鉄・亜鉛・カルシウム・ビタミンDが摂れる明治ミラフルから、お子さまの朝食やおやつにぴったりの新商品が発売になりました。



明治 ザ・チョコレート  
フルーティカカオラテ/ナッティカカオ/  
フローラルカカオ/フルーティカカオ

明治 ザ・チョコレートはカカオの嗜好領域を追求したブランドです。カカオの3つの香味軸を楽しめるラインナップにリニューアルしました。



チョコレート効果  
Wプラスカカオ72%

善玉コレステロールを増やす、血圧が高めの方の血圧を低下させる働きのあるカカオフラバノールを含んだ機能性表示食品です。



明治The Premium  
バニラ/抹茶/チョコレート

北海道の自社工場で作った生クリームをたっぷりを使用した、まるやかでコク深い味わいを楽しめるプレミアムアイスクリームです。



明治ラザニア 3個入

もちもちとした食感の特製生パスタとホワイトソース、ミートソースで5層に仕上げた冷凍ラザニアです。



アジルサルタンOD錠 「明治」

Me ファルマが販売を行う高血圧症に効果を示すジェネリック医薬品です。嚥下困難な方も服用しやすい口腔内崩壊錠(OD錠)です。



# 連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日現在)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	63,519	82,063
受取手形及び売掛金	173,001	214,480
商品及び製品	120,779	123,953
仕掛品	5,371	6,171
原材料及び貯蔵品	73,405	74,246
その他	34,917	37,225
貸倒引当金	△73	△100
流動資産合計	470,919	538,040
固定資産		
有形固定資産	487,755	487,654
無形固定資産	21,496	21,833
投資その他の資産	156,046	160,267
固定資産合計	665,298	669,756
資産合計	1,136,217	1,207,796
負債の部		
流動負債	266,258	302,597
固定負債	118,647	118,513
負債合計	384,905	421,110
純資産の部		
株主資本	665,149	680,842
その他の包括利益累計額	46,767	64,425
非支配株主持分	39,394	41,418
純資産合計	751,311	786,685
負債純資産合計	1,136,217	1,207,796

## 四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	517,520	546,047
売上原価	362,045	383,541
売上総利益	155,474	162,505
販売費及び一般管理費	112,281	118,061
営業利益	43,193	44,443
営業外収益	2,366	1,824
営業外費用	1,646	2,834
経常利益	43,912	43,433
特別利益	6,843	7,766
特別損失	2,453	3,147
税金等調整前四半期純利益	48,303	48,053
法人税等	13,448	17,651
四半期純利益	34,854	30,401
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,468	2,479
親会社株主に帰属する四半期純利益	33,386	27,921

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,160	25,899
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,972	△15,316
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,269	4,353
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,416	2,548
現金及び現金同等物の増減額	23,874	17,484
現金及び現金同等物の期首残高	64,872	60,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	88,746	78,423

# 会社概要 / 株式の状況 (2023年9月30日現在)

## ◆ 会社概要

商号	明治ホールディングス株式会社 (英文名: Meiji Holdings Co., Ltd.)
事業内容	食品、薬品等の製造、販売等を行う子会社等の経営管理 およびそれに付帯または関連する事業
本社所在地	東京都中央区京橋二丁目4番16号
設立	2009年4月1日
資本金	300億円

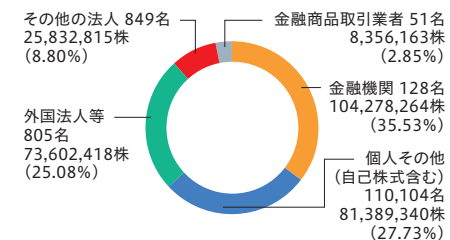
## ◆ 役員紹介 (2023年10月1日現在)

代表取締役社長 CEO	川村 和夫	兼務 ㈱明治 取締役 兼務 Meiji Seika ファルマ㈱ 取締役
取締役執行役員 COO(医薬品セグメント)	小林 大吉郎	兼務 Meiji Seika ファルマ㈱ 代表取締役社長 兼務 KMバイオロジクス㈱ 代表取締役会長
取締役執行役員 COO(食品セグメント)	松田 克也	兼務 ㈱明治 代表取締役社長
取締役専務執行役員 CFO	塩崎 浩一郎	兼務 Meiji Seika ファルマ㈱ 取締役 兼務 KMバイオロジクス㈱ 取締役
取締役専務執行役員 CSO	古田 純	兼務 ㈱明治 取締役
取締役(社外)	松村 真理子	
取締役(社外)	河田 正也	
取締役(社外)	久保山 路子	
取締役(社外)	ピーター・D. ビーダーセン	
執行役員	谷口 茂	兼務 ㈱明治 取締役専務執行役員
執行役員	松岡 伸次	
執行役員	松本 有平	
監査役(常勤)	千田 広秋	兼務 KMバイオロジクス㈱ 監査役
監査役(常勤)	大野 高敬	
監査役(社外)	渡邊 肇	
監査役(社外)	安藤 まこと	

## ◆ 株式の状況

発行可能株式総数  
1,120,000,000株  
発行済株式の総数  
293,459,000株  
株主数  
111,937名  
(自社含む)

## ◆ 所有者別



## ◆ 大株主

(上位10名)

株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	43,346	14.77
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	14,565	4.96
日本生命保険相互会社	6,696	2.28
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	6,060	2.07
明治ホールディングス従業員持株会	5,602	1.91
明治ホールディングス取引先持株会	5,267	1.79
農林中央金庫	4,914	1.67
株式会社みずほ銀行	4,834	1.65
株式会社りそな銀行	4,234	1.44
JP MORGAN CHASE BANK 385781	3,499	1.19

(注)上記の他に、当社が14,350千株(持株比率4.89%)保有しております。

## ◆ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
基準日	期末配当3月31日 中間配当9月30日 定時株主総会3月31日 ※別途定める場合は、予め公告します。
定時株主総会	6月下旬
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL <a href="https://www.meiji.com/">https://www.meiji.com/</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。なお、会社法第440条第4項の規定により、決算公告は行いません。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

(ご注意)  
1.株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社(口座管理機関)となっておりますので、上記の連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行株式会社全国各支店にてもお取り扱いいたします。  
3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本支店でお支払いいたします。